

2624

かが手お正月はく

あとも二ヶ月で今年はおわる

(鏡)

お正月迎くうると かが4もあし 木菜

各部屋におかれたいく

これはくれの回物城だ

一番大きいの木 ちう産席 名部屋 台所

トイと ともおかれ

それを見くと お正月は 水菜と 感じ

かかみもち 加菜の家の

いーじ 不天変

すずはうい 一番大ごと

カベ ぶす子 ちう正月 か菜でも

いいですよと ちう

障子ほり かがのん

ちうてみると ちうしろい

次の年まで 無事におごせちうちうた

けうて行く

時折 ちうすうに 苑の型を 障子かきの

あはけをいごはる

うすく行くのと ちうかり

今更 存じもしない

じつとしていても 正月は贈るべく

あまがえし 存じしなくては来

息子一家と 食事を するだけ

何もしない 淋しい気がする

正月は来る 特別期待 はない

正月は 正月

いよいよ 玉かぶる

2624  
10/29